'78 1
No. 68
昭和53年1月1日発行
発行 横越村役場

広報 よこごし

おもな内容
1. 新春を迎え (1P)
2. 新春特集 (2~3P)
3. 子供サロン (3P)
4. 年頭の御あいさつ (美舘村長) (3P)
5. 職員募集 (3P)
6. やあこんにちは (4P)

困難は何事も協調と融和で
互いに助けあいうまく乗り切ろう

新春を迎えて

横越村長 神田正平

村民の皆様明けましてお目出度うございます。

新春を皆様と共に健やかに元気で迎えます事を心からお喜び申し上げます。扨て昨年は誠に多事多難な年でありました。国内においては慢性的な経済不況は益々深刻となり企業の倒産、失業者の続出等による社会不安、国際的には貿易収支のアンバラスによる円高及び対外的不信そして外国よりの経済的圧力等今日の日本はまさに重大な岐路に立っておるものと存じます。政府は今日の経済不況打開のため度重なる大巾補正予算と低金利政策によって財政、金融両面からの不況克服を図って参りましたが、景気は依然として低迷を続け回復のきざしさえ見いだせぬ儘に新しい年を迎える事になりました。

村におきましては、こうした厳しい財政状況の中に幸い村民の協力のもとで上水道は新潟市と横越村の共同設置事業として完成し、来る四月の通水を待つばかりとなり、農村モデル事業、道路改良舗装中央保育園の改築等順調に仕事が進んでおります。

然しながら新年度の大きな課題として私共が最も苦慮いたしておりますのは水田利用再編対策即ち新生産調整の問題であります。十二月の年末に既に県より市町村割当が決定されております。

都市近郊の農業地域として食糧基地として米作りに依存する度合いの強い本村農業にとって大変大きな問題でありますと共に農家の気持ちを考える時、誠に忍び難きものがあり到底納得し得るものではありません

が諸般の状勢から見て私村長として行政の責任者として真に止むを得ざるものがあり涙を飲んで割当配分に当らざるを得なくなりました。今後の再編対策と割当配分については、村内各機関等の意見もよく聴き慎重に当りたいと思います。苦衷お察しの上何分の御協力をお願い申し上げます

新しい年も引き続き苦難に充ちた年と思います。こう云う時こそ村民一致「和」の力によって困難な問題を一つ一つ解決し、飛躍の年にいたしたいと思います。

年頭に当り、村民の御健勝を祈念して御挨拶といたします。

新春を迎えて

村議会議長 佐藤栄太郎

輝かしい新春を迎えるに当り、村議会を代表し村民の皆様に謹んで新年の御挨拶を申し上げます。私が昨年五月村議会におきまして、はからずも議長の重責を負うことになり、今さらその使命の重大さを痛感いたしております。

その後私は議会の円滑な運営と村民皆様の声が村政に反映されるような状況つくりのため、又は村政伸展のために努力を続けてまいりました。昨年は打ち続く経済不況により、住民生活は極度の圧迫を受け、地方財政の危機的様相が更に深刻化の一途をたどる中で暮れました。一方村民皆様の村政に対する要望は益々高まっております。このような状況の中で迎えた昭和五十三年は本村にとりましても極めて、きびしい重要な年になると思われます。

即ち厳後第二の農地改革ともいうべき、米の生産調整、それによる減反配分の問題、それにともなう地域性を生かした、今後の農業振興に対する行政指導、農村モデル事業の推進、道路舗装も順調に進んでいますが、特に遅滞地区に対しての早期実現を計らなければなりません。尚新潟県浄水場完成により、四月よりいよいよ村内通水が実現します。又待望されました中央保育園の新築実現により、村内児の全入が確約されています。しかしながらこれら諸問題に対応するには、あまりにも厳しい財政状況が存在するものであり、村民を代表する議会としても私共の使命である議決機関としての立場を守りながら、執行部と相協調しながら、財政の許す限り最大限の行政効果をあげるため議員全員が一丸となって努力すべき重大な年でもあると考えております。どうか本年も一層の御支援、御協力をお願い申し上げ昭和五十三年が、村民にとりまして御多幸な年でありますよう、御祈念申し上げまして新年の御挨拶といたします。

祝 結婚

明けましておめでとうございます

皆々様におかれましては、今年こそ!!と新たな決意と、希望でお年をお迎えの事とお察し申し上げます。

昨年は、日本国中に円高ドル安などと云う風が吹き、不景気だ〜と云う話しで暮れましたが、今年はウマ年と云う事でこの不景気なるものを馬の後足でケットばし、サラブレットの如く良い年に前進してくれればと願うものは私一人ではないと思います。公民館でも皆様の御指導を仰ぎながらより良い公民館にしようと努力致します旅御協力の程宜敷お願い致します。ところで公民館の結婚式は昭和三十六年より始まり、家庭経済の安定をはかるため、生活改善、明るい村づくりの一環として時代にふさわしい結婚の模様しかも、簡素で厳粛な結婚をすゝめる為にスタートしたのであります。が、やゝもするとこの公営結婚を時代にふさわしい?と、誤解なさっておられる様な点も見受けられます。いろ〜な会議でこの結婚式のことが話題にのぼり熱心に討議されますが—。可愛い人子供の一生に一度だからと云う親心は分らない訳ではございませんが、生活改善と明るい村づくりの一環の為には、簡素で厳粛な結婚をおすゝめ致します。それには、マワリの人等と云うことを気になさらずに勇気をもって実行して下さい。今年の三月より新しい生活の第一歩を踏み出し、お互にしあわせな家庭生活を築き、そして社会生活の上でも皆様を共にしようと云う若いカップルに対し心より祝福致しますと同時に協力も惜しみません。どうか若いカップルも親も初心に戻り簡素で厳粛な式を挙げられることを願います。

(山崎)